

全日本合唱コンクール全国大会 矢巾北中特設合唱部が初の金賞



——コンクール発表曲——

♪ Duo seraphim clamabant
Tomas Luis de Victoria 作曲

♪ La berceuse du petit zebu
NINO 作詞 Jacques Ibert 作曲

♪ 「2つの謝肉祭の歌」から
Chant des Vendeuses de
Pomme de pin
Jacques Ibert 作曲

第74回全日本合唱コンクール全国大会(全日本合唱連盟など主催)は10月30、31日に大分市で行われ、中学校部門同声合唱の部で矢巾北中特設合唱部が初の金賞に輝きました。

11月7日に田園ホールで行われた第2回町音楽祭・第56回町芸術祭で、来場者を前に大会結果を報告。コンクール発表曲も披露し、全国金賞の歌声を地元で響かせました。



矢巾北中『特設』合唱部



通常、入部している部活動に加えて、合唱に取り組みたい生徒が所属。文化部、運動部を問わず生徒が参加しており、他の部活動とは異なることから「特設」として活動が続けられています。

今年度は1～3年生の計45人が所属。運動部では野球部やバレーボール部、陸上部、バドミントン部、ソフトテニス部、文化部では吹奏楽部や美術部の活動と合わせて、特設合唱部としての練習やコンクール出場、各種行事の参加などへ精力的に取り組んでいます。

今回のコンクールに加えて、例年3月に行われている声楽アンサンブルコンテスト全国大会にも出場を続けており、今年3月には初めて金賞を受賞するなど活躍の場を広げています。

全国大会

金賞への歩み

同部は平成25年に同大会へ初出場。その後、平成29年から今回まで、4大会連続で全国の舞台へ駒を進めてきました。

昨年から今年にかけて、コロナ禍の影響により活動の場が制限され、コンクールなど発表の場が奪われる困難に直面。その中でも練習を積み重ね、初の金賞へと結実させました。

矢巾北中特設合唱部の同大会への出場歴と成績は次のとおり。

- ▼平成25年 初出場・銀賞
- ▼平成29年 銅賞
- ▼平成30年 銅賞
- ▼令和元年 銅賞
- ▼令和3年 金賞

※令和2年大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

次ページ

今秋を沸かせた
団体を写真で紹介